

地下鉄8号線誘致期成同盟会（現在：地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会）結成[1984(昭和59)年]

交通政策審議会答申第198号[2016(平成28)年]
・東京8号線の延伸（押上～野田市）が位置付け

東京8号線の延伸（押上～野田市）

- ・住吉～四ツ木間は東京11号線を共用する。



【意義】

- ・都区部北東部、埼玉県東部及び千葉県北西部と都心部とのアクセス利便性の向上を期待。

【課題】

- ・事業性に課題があり、複数の都県を跨がる路線であるため、関係地方公共団体等が協調して事業性の確保に必要な沿線開発の取組等を進めた上で、事業主体を含めた事業計画について十分な検討が行われることを期待。
- ・なお、茨城県が、東京の都市機能のバックアップ等の観点から、東京都心と近隣地域（茨城県西・南部地域）とのアクセスを改善する道路・鉄道網の強化策として、更なる延伸について検討している。

東京8号線延伸へ

課題の整理に向けた検討調査等

- ・高速鉄道東京8号線（八潮～野田市間）整備検討調査[2021(令和3)年度～2024(令和6)年度]

- ◆事業主体の設立
- ◆速達性向上計画の認定

都市計画決定、環境影響調査、測量・設計等

事業着手

開業

東京8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉）



【意義】

- ・国際競争力強化の拠点である臨海副都心と都区部東部の観光拠点や東京圏東部・北部地域とのアクセス利便性の向上。
- ・京葉線及び東西線の混雑の緩和。

【課題】

- ・事業計画の検討は進んでおり、事業化に向けて関係地方公共団体・鉄道事業者等において、費用負担のあり方や事業主体の選定等について合意形成を進めるべき。

交通政策審議会答申第371号[2021(令和3)年]

- ・東京8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉）等のプロジェクトについて、整備の事業主体は東京地下鉄株式会社（東京メトロ）が担うのが適切
- ・公的支援の検討

東京8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉）

- ・2022（令和4）年3月 第一種鉄道事業許可
- ・2024（令和6）年6月 都市計画決定
- ・2024（令和6）年11月 工事着手
- ・開業目標 2030年代半ば

実現させるぞ！ 東京8号線延伸

東京8号線

【正式名称】

東京都市計画都市高速鉄道第8号線

【その他の呼称】

地下鉄8号線、高速鉄道東京8号線、都市高速鉄道東京8号線、東京直結鉄道

※いずれも東京地下鉄（東京メトロ）有楽町線のことです。

東京メトロ有楽町線豊洲駅から分岐して北上し、押上～四ツ木～亀有を經由して野田市まで延伸しようとする取組であり、八潮～野田市間の先行整備を目指しています。

※東京メトロ有楽町線は現在、埼玉県和光市の和光市駅から東京都江東区の新木場駅までを結ぶ鉄道路線として、東武東上線、西武有楽町線經由西武池袋線及び東京メトロ副都心線と相互直通運転を行っています。



野田から東京へ！！東京から野田へ！！さらには茨城へ！！東京8号線を実現させるぞ！！

地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会

